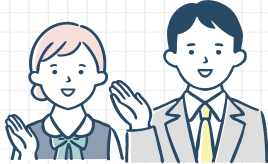


委員会を開催しました

Q 委員会とは？

A 議員全員が参集する本会議の下審査機関として、専門的・能率的な審査や、重要な事柄についての調査をするための会議です。



常任委員会

部門別に、本会議から付託された議案や送付された陳情の審査、所管する事項の調査などを行う委員会で、以下の4つの委員会があります。

- 総務委員会：危機管理課、企画部、総務部、財務部、消防本部、他の委員会の所管に属さない事項に関する事
- 福祉委員会：福祉部、子ども健康部、市民病院に関する事
- 市民文教委員会：市民部、教育委員会に関する事
- 産業建設委員会：産業環境部、建設部、都市整備部、上下水道部に関する事

特別委員会

常任委員会とは別に、市の重要な課題など特定の事柄について、専門的に審査や調査を行う委員会です。政策課題調査特別委員会、予算特別委員会、決算特別委員会があります。

こんなことを聞きました

委員会で行った調査について、主な質疑・答弁を掲載します。

市本庁舎の目指すべき方向性などを定める

政策課題調査特別委員会 9月12日

本庁舎等整備基本構想（案）

本庁舎等整備基本構想（案）について説明を受けました。
主な質疑・答弁は次のとおりです。

【問】 新本庁舎の位置の検討内容は。

【答】 仮設庁舎の必要性、既存の庁舎間の連絡、駐車場の規模と配置などについて、メリット・デメリットを比較検討し、費用対効果などを総合的に勘案した上で、基本計画の中で最適なプラン案を決定していく。

【問】 合併推進債が主な財源とのことだが、ほかに考えられる財源として国・県の補助メニューはあるか。

【答】 国庫補助金などの活用による財源確保に努め、一般財源の負担を軽減させるあらゆる検討を行う。なお、施設のZEB化を進める場合、補助制度があることを確認している。今後、検討を進める中で、ほかにも活用できるメニューがないか確認しながら進めていく。

【問】 3年度の構造体耐久性調査では、平

成26年度の調査と比べ、どのように劣化が進行しているか。

【答】 コンクリートの劣化を示す中性化が3（中度）から4（重度）に、圧縮強度が1（ほとんどなし）から2（軽度）に進行している。

残存耐用年数は、最初に調査した平成26年度から起算すると残り11年程度未満である。

【問】 新庁舎整備工事で想定される施工業者の選定方法は。

【答】 本市では、一般的に制限付き一般競争入札を採用している。その制限の内容は、工事内容や規模などが決まり次第、決定していくことになる。

⑰ZEB(ゼブ)：Net Zero Energy Buildingの略称。快適な室内環境を実現しながら、建物で消費する年間の一次エネルギー収支をゼロにすることを目指した建物のこと。



現在の市役所本庁舎

国・県からの通知に基づき調査を実施

産業建設委員会

9月11日

所管事務調査

大規模盛土造成地変動予測調査(第二次スクリーニング計画策定業務)の結果

大規模盛土造成地変動予測調査(第二次スクリーニング計画策定業務)の結果について説明を受けました。

主な質疑・答弁は次のとおりです。

【問】 計画作成方法の詳細は。

【答】 国のガイドラインに基づき、大規模盛土造成地の基礎資料整理と現地を調べた。その情報を基に優先度評価を行い、宅地カルテを作成した。

【問】 61力所全ての盛土が経過観察となつたが、経過観察の方法は。

【答】 優先度の高い17力所で毎年、それ以外の44力所は5ブロックに分け、年に1ブロックごと行う。また、大きな地震や警報級の大雨の後に、優先度の高い17力所について、随時点検を行う。

【問】 調査結果を踏まえた大規模盛土についての考えは。

【答】 今回、全てが経過観察となつたが、安全性が確認されたものではない。経過観察による変状進行の継続的な把握と、変状が確認された際の円滑な対応が重要であると考え。

その他6月定例会後に開催された委員会

7月24日 福祉委員会 所管事務調査「5年度国民健康保険料」

陳情を審査しました

陳情第10号 私立高校生の父母負担を軽減し、学費負担の公私格差を是正するために豊川市の授業料助成制度を維持し、拡充を求める陳情

陳情者代表 熊谷 弥生

結果 陳情第10号は、市民文教委員会において、「趣旨採択」と決定。

陳情第11号 愛知県の私学助成の拡充に関する意見書の提出を求める陳情

陳情者代表 熊谷 弥生

陳情第12号 国の私学助成の拡充に関する意見書の提出を求める陳情

陳情者代表 熊谷 弥生

結果 陳情第11号、陳情第12号は、各派交渉会において、「聞きおく」と決定。

※ 国や県に対して意見書の提出を求める陳情などは、申し合わせにより各派交渉会において「聞きおく」とし、全議員にその写しを配付します。そこで「聞きおく」とされた陳情のうち、陳情内容により意見書や決議の発議が必要と各会派が判断した場合、定例会の中日の前日までに案を添えて議長に申し出ることになっています。今期定例会において、申し出はありませんでした。

行政視察の受け入れを行いました

5年7月10日 静岡県富士市議会
「豊川市民病院人材育成計画について」

5年7月11日 愛知県岡崎市議会
「牛久保防災まちづくり地区計画の策定について」

市議会では、市の各種施策について、全国の議会関係者の皆様からの視察の受け入れを行っています。
この度の視察では、事業の概要等の説明後、質疑応答を行い、貴重な意見・情報交換の場となりました。
豊川市にお越しいただき、ありがとうございました。



7月10日 富士市議会
市民病院にて



7月11日 岡崎市議会
牛久保生涯学習センターにて